

今年度もいろいろとご理解・ご支援いただきまして、ありがとうございました。

日増しに春らしくなってきました。平素より、小野小学校教育活動にご理解・ご支援いただきまして、ありがとうございます。この一年「笑顔いっぱい子どもの育成」を学校教育目標とし、達成に向けて取組を進めてきました。2月に行いました学校評価アンケート（後期）の結果をお知らせいたします。

この一年の取組を分析し、今年度の成果と課題を整理し、来年度も学校運営改善に努めています。今後も保護者の皆様・地域の皆様のご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

【今年度の変容】

No.	質問内容	児童		保護者		教職員	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期
1	学校に、楽しく通っている。	94.0	93.3	96.9	97.3	100	100
2	学習したことは、しっかりとわかっている。	90.4	↓87.8	82.1	↑92.0	80.8	↑88.0
3	友だちや先生の話を最後までしっかりと聞いている。	92.5	92.2	76.4	75.6	60.7	↓52.0
4	しなければならないことは、最後まできちんとやり切っている。	88.5	88.7	79.5	↑84.0	93.2	92.0
5	誰にでも、きちんとあいさつをしている。	80.0	↑88.6	70.3	↓68.9	36.3	↑56.0
6	学校や学級のきまりや約束をきちんと守っている。	92.3	91.0	93.1	93.2	85.7	↓80.0
7	友だちと仲よくしている。	97.5	↓94.5	96.3	↓93.3	100	100
8	家でも読書をしている。	66.7	↑72.2	47.4	↑50.0	23.0	↑28.0
9	家で宿題や家庭学習を毎日している。	88.6	87.8	91.3	91.5	100	↓88.0
10	寝る時刻・起きる時刻を決め、守っている。	74.1	↓69.7	69.3	67.6	72.0	↓56.0
11	朝ごはんは、毎日食べている。	95.9	94.5	97.1	97.2	100	100
12	家族と相談して、ゲームや携帯(スマホ)をする時間を決めている。	74.2	↑84.8	67.9	76.4	68.0	↓56.0
13	進んで運動している	81.5	↑84.8	75.1	↓68.0	92.6	↓84.0
14	楽しく体育の活動を行っている。	93.0	93.4	92.3	92.0	100	100

今年度は、小中一貫教育を意識し、勧修小学校・勧修中学校と共に、学校評価案アンケートの結果を見直しました。特に、今年度は「学力向上」を意識しアンケート項目を考えました。その中で『学力向上』に向けて直接的な項目と『学力を支えるため』の項目について、前期と比較していきます。

まず「⑧家でも読書をしている」です。この項目は、児童・保護者・教職員とも数値はアップしています。国語の学習と関連させて児童が興味を持つよう、読み物教材を学習した後は教材に出てきた作者の本を、説明文の教材を学習した後は教材に出てきた内容に関連した本を学級文庫に入れるなどの取組をしてきました。学校図書館も本を読む場としてだけでは

なく、学習の場としても充実するよう調べができる本を充実させるように取り組んできました。また、子ども達自身でも、図書委員会を中心に本の読み聞かせを行ったり新しい本の紹介を行ったりしていました。その結果、少しずつ読書をする子どもが増えてきました。しかし、数値を見るとまだまだ改善の必要があるので、引き続き努力していきます。



次に「⑨家で宿題や家庭学習を毎日している」の項目です。これは、教職員の数値が下がっていました。児童の数値も少し下がっています。後期に入って学校行事や自分自身のスケジュールが忙しくなり、宿題や家庭学習を「つい」後回しにしてしまったようです。しかし、学習は毎日の積み重ねが大切です。学習内容も増え、新しいことがたくさん



ん入っています。学校でも練習はしていますが、人間は忘れてしまう生き物です。忘れないようにするためにも、家庭で毎日少しずつコツコツと努力を重ねることは必要です。ご家庭でも、今どんなことを学習しているのか話題にしていただけだと、子ども達も励みになります。

次に「⑩寝る時刻・起きる時刻を決め、守っている」です。これは、三者とも若干数値が下がっています。この結果は「⑪家族と相談して、ゲームや携帯（スマホ）をする時間を決めている」の項目とも関係しています。

朝起きられない理由の一つに携帯を布団に持ち込み、夜遅くまでメールをしていたりYouTube（ユーチューブ）を見ていたりすることがあがっています。また冬場はなかなか布団から出られないこともあるようです。

この2つの項目については、新しい学年を迎える前に一度じっくり話し合ってください。前期にも触れましたが、生活リズムの乱れは、健康や時間の使い方に影響が出ます。生活のリズムはいったん崩れると、元に戻すのが大変です。

 春休みもリズムを崩すことなく過ごしてほしいです。

ゲームや携帯（スマホ）の使い方については、初心に戻り「なぜ、持つようになったのか」「どんな時に使うのか」を確認し、必要のない場所（家庭や保護者と一緒にいる時など）では、保護者が管理するようお願いします。後期に入ってからの問題には、携帯電話（スマホ）が関わっていることが多いです。子どもは成長していますが、まだ自分で責任が果たせる年齢ではありません。ぜひ、見直しをお願いします。



最後に「⑪朝ごはんを毎日食べている」という項目です。朝食は、身体や脳をスタートさせるスイッチの働きもあります。脳には数千億の細胞があり、その細胞を起こし動かすためには膨大なエネルギーが入ります。京都市も「早寝・早起き・朝ごはん」を保健教育の中に位置づけています。朝ごはんはほぼ食べてきているようですが、朝寝坊をしたため食べられなかったり、前日の夜外出をしていて夕食が遅くなり朝ご飯を食べる気がしなかったりと生活のリズムとも関連していました。

春休みは新年度を迎えるにあたり、セットするにはいい機会です。ご家庭でも今一度、今年度を振り返り、これからはどうしていけばいいか、何から始めていくのかをお子たちと話し合ってください。

過去は変えられませんが、未来は変えられます。子ども達には、まだまだ未来続きます。夢が実現する輝く未来になるよう一歩一歩確実な前進になるよう、学校も考え、努力し、指導していきます。

保護者の皆様・地域の皆様、今後もよろしくご支援・ご協力をねがいいたします。

輝く未来に向かって

子ども達が幸せな未来を迎るために、学校とご家庭とが力を合わせ、同じ方向を向いて進んでいきたいと考えています。

スタートを大切にしよう！

子ども達は、未来に向かって進んでいます。過去のことは分かっても、未来はどういう結果になるか分かりません。万が一、思い描いたようにはならないかもしれません。そんな時、見直しができたりやり直しができたりしたら、どうでしょう。少しでもよい結果につながるのではないかどうか。

そのためにもスタートを大切にしましょう。スタートが遅れてしまったため、時間がなくなったりチャンスを失ったりすることができないように、考えて行動しましょう。

何事も準備と後始末！

何かをするには、何ごとにも準備がいります。旅行に行くには、着替えを用意したり宿泊先を探したり交通手段を考えたり…。そうでないと思わぬ事故や事件に遭遇する割合が高くなっています。子ども達もいすれ大人になっていきます。何もかもを周りの大人がお膳立てをすると、子どもは練習することなく、本番を迎ってしまうことになります。できること・できそうなことは子ども自身にさせてていきましょう。

また、行動や活動をよいものにしていくためには後始末が大切です。ことわざにも「終わり良ければ全て良し」とあります。後始末をすることでものごとを振り返り、よかつたところ改善すべきところが見えてきます。そうすることで、次の機会がよいものになったりレベルアップにつながったりしていきます。

自分のことは、自分でさせよう！

子ども達は、自分だけでは生きていけない状態で生まれてきました。その中で親からの助けと自分自身でしてきたことで成長してきました。何回こけても立ち上がり「歩く」ことを覚えました。歩けたことで、次にもっと早く動きたいと「走る」ことにつながりました。自分自身ですることにより達成感や満足感・自信につながり、次の目標を見つけてきました。

これからは失敗することも増えてくるでしょう。しかし、これまでの達成感や満足感・自信が、失敗しても起き上がる力となっていきます。経験が考える源となって、新しい力につながっていきます。

正直、大人がした方が早いでしょう。見た目もきれいでしょ。でも、生きていくための「本当の力」がある子どもになるように、学校と家庭とで一緒に育てていきましょう。

来年度も「**全ては、子どものために**」なるよう、お力を貸しください。よろしくお願いします。